

足羽川河川環境整備検討会

設立趣意

足羽川は福井市街地の中心部を流れる河川であり、堤防の桜並木は、周辺の福井城跡や足羽山などの史跡とともに、福井市民のシンボルとして、また、憩い・行楽の場として親しまれております。一方、平成16年7月福井豪雨により春日地区で破堤するなどの甚大な被害が生じ、河川激甚災害対策特別緊急事業に採択され、5年間で集中的に河川改修を実施することとなりました。今回の改修により、短期間に大規模な河川環境の改変が考えられることから、治水機能を確保した上で、自然環境に配慮するとともに、桜堤の保全と更なる地域振興の可能性という視点から、良好な河川空間を確保するための計画策定が求められています。

そこで、足羽川の河川激甚災害対策特別緊急事業区間である日野川合流点から上流6km区間の河道内、堤防、沿川市街地を対象範囲として、足羽川河川環境整備の具体的な計画を検討することを目的に、ここに学識経験者、行政からなる「足羽川河川環境整備検討会」を設置することとしたものです。

平成17年9月

福 井 県